

産業廃棄物処理計画書

令和 2 年 6 月 15 日

熊本県知事 蒲島 郁夫 殿

提出者 株式会社 トーカイ
 住所 熊本県菊池市泗水町福本865番地
 氏名 株式会社 トーカイ
 代表取締役 平川 正光
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0968-38-6177



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 トーカイ
事業場の所在地	熊本県菊池市泗水町福本865-1
計画期間	2020年4月1日から 2021年3月31日まで

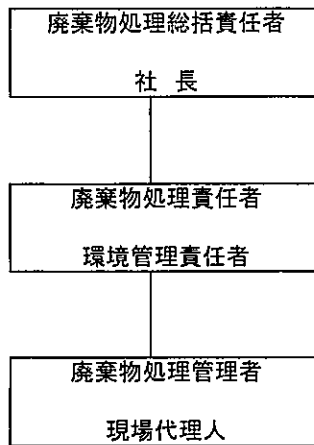
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業 (06)
②事業の規模	元請完成工事高 292,755千円
③従業員数	12人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>建設工事</p> <p>① がれき類 : 再生利用業者に再資源化処理を委託し、再生路盤材にリサイクル</p> <p>② 木くず : 再生利用業者に再資源化処理を委託し、チップにリサイクル</p> <p>③ 混合物 : 最終処分業者(安定型または管理型)に埋立処分を委託</p>



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（2019年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
	排出量		10.00 t	3.92 t	22.46 t	0.62 t	5.49 t	1,801.79 t	3.58 t
	産業廃棄物の種類								
	排出量								
(これまでに実施した取組)									
・ 建設資材は、過剰にならないように発注している。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
	排出量		20.00 t	10.00 t	30.00 t	5.00 t	10.00 t	1,820.00 t	5.00 t
	産業廃棄物の種類								
	排出量								
(今後実施する予定の計画)									
・ 産業廃棄物管理票により、廃棄物の管理を徹底する。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・ 廃棄物の品目ごとに分別している。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・ 廃棄物の品目ごとにコンテナを設け、分別保管を徹底する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（2019年度）実績】 実績なし									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
(これまでに実施した取組)									
・実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
(今後実施する予定の計画)									
・現在、実施の予定なし。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（2019年度）実績】 実績なし									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
	産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	
自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	
(これまでに実施した取組)									
・実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
	産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	
自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	
(今後実施する予定の計画)									
・現在、実施の予定なし。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状		【前年度 (2019 年度) 実績】 実績なし						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
産業廃棄物の種類								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
(これまでに実施した取組)								
・ 実施していない。								
② 計画		【目標】						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
産業廃棄物の種類								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
(今後実施する予定の計画)								
・ 現在、実施の予定なし。								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状		【前年度 (2019 年度) 実績】						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
全処理委託量	10.00	3.92	22.46	0.62	5.49	1,801.79	3.58	
優良認定処理業者への処理委託量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
再生利用業者への処理委託量	10.00	3.92	22.46	0.62	5.49	1,801.79	3.58	
認定熱回収業者への処理委託料	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
産業廃棄物の種類								
全処理委託量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
優良認定処理業者への処理委託量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
再生利用業者への処理委託量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
認定熱回収業者への処理委託料	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	
(これまでに実施した取組)								
・ がれき類や木くずは、分別・再生利用業者への委託を徹底している。								

【目標】									
① 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラスくず 陶器くず	がれき類	ボード	
	全処理委託量	20.00 t	10.00 t	30.00 t	5.00 t	10.00 t	1,820.00 t	5.00 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	20.00 t	10.00 t	30.00 t	5.00 t	10.00 t	1,820.00 t	5.00 t	t
	認定熱回収業者 への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者 への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の取組)									
※事務処理欄									